

(公印省略)

16新雇第 1617号

平成16年11月15日

各 位

福岡県生活労働部労働局新雇用開発課長

コミュニティビジネスフォーラム（福岡会場）のご案内について

時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

また、本県労働行政の推進につきましては、日頃から格別の御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

近年、住民ニーズが多様化する中で、高齢者の介護や弁当の宅配などの配食サービス、子育て支援など、地域を基盤にした新たな事業である「コミュニティビジネス（地域ビジネス）」が広がりつつあります。

これらは、地域の活性化につながるとともに、個人のライフスタイルに応じた新たな雇用の場としても期待されています。

このたび福岡県では、このコミュニティビジネスについてのフォーラムを福岡市と共催で開催することとなりました。

入場料は無料です。つきましてはご案内のちらしを送付いたしますので、皆さんぜひご参加ください。

福岡県生活労働部労働局新雇用開発課

企画開発係

担当：成田

TEL 092-643-3593

FAX 092-643-3619

e-mail shinkoyo@pref.fukuoka.lg.jp



小郡三井医師会より

担当理事 廣瀬真恵

地域のために、自分らしくやってみよう！

コミュニティビジネスで創る、 豊かなライフデザイン

参加費 無料
定員 150名

日時 平成16年11月26日(金) 18:30~20:30(受付18:00~)

会場 アミカス・4階ホール(西鉄天神大牟田線・高宮駅すぐ)(TEL 092-526-3755)

○基調講演

「サラリーマン生活第2ステージに向けたコミュニティビジネスの夢と現実」

国枝 哲男 氏(NPO法人コミュニティ・サポートセンター神戸 事業本部長)

アパレル業界に25年在籍し、現在は神戸市を中心にコミュニティビジネスを展開中。

○パネルディスカッション

パネラー

国枝 哲男 氏

平峯 一郎 氏(NPO法人ふれあいネット春日 副理事長)

自衛隊退職後にNPO法人を設立し、地域の住み良い環境づくりを目指して活動中。

コーディネーター

加留部貴行 氏(NPO法人日本ボランティアコーディネーター協会 副代表理事・運営委員)

西部ガス㈱から福岡市に2年半派遣。企業や行政へのアドバイスも行っている。

「コミュニティビジネス」
とは・・・???

地域住民が主体となって、身のまわりの課題をビジネスで解決することで、

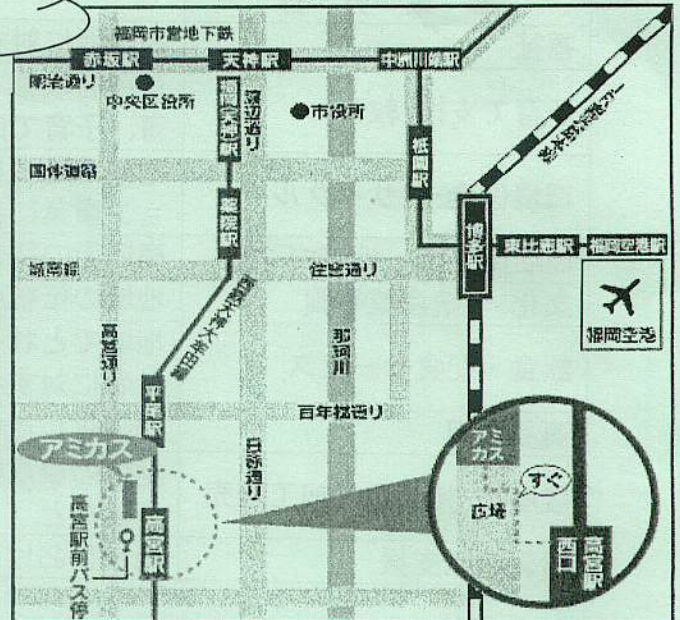
- ・介護や環境など地域課題の解決
- ・個人の働きがいや生きがいづくり

などを目的にした活動です。

今回はコミュニティビジネスの考え方と実体験について、講演会を開催します。

この機会にコミュニティビジネスの世界に触れてみませんか？

～会場案内～



主催 福岡市(経済振興局)

福岡県(生活労働部)

後援 福岡商工会議所・九州経済産業局・(財)九州地域産業活性化センター・福岡労働局

※入場券は発行いたしませんので、直接ご来場ください。空席がある場合は、当日のお申込も受け付けます。

・お名前

・ご住所

(所属団体等)

・TEL・FAX

お問い合わせ・お申し込み先(郵送またはFAX(締切:11月22日(月)))

福岡市経済振興局生活関連産業担当 〒810-8620 福岡市中央区天神 1-8-1

TEL 092-711-4326 FAX 092-733-5593

メールアドレス seikatsu-k.EPB@city.fukuoka.jp

コミュニティビジネス（地域ビジネス）の概要

●コミュニティビジネスとは

コミュニティビジネスは、「地域の課題や住民ニーズに対して、地域住民が主体となって、その解決にビジネスとして取り組むもの」です。

全くのボランティアでもなく、また営利のみを追及するものでもなく、「サービスを受ける側も、サービスを提供する側も、地域みんなが生き生きと元気になれる。」そんな地域貢献活動の一つの形です。一度企業を退職された方や主婦の方などの、地域との関わり方、また、生きがいがづくりとしてコミュニティビジネスが現在注目されています。

●コミュニティビジネスの事業分野等

コミュニティビジネスが行っている事業分野は、高齢者の介護や弁当の配達などの配食サービス、地域の子育て支援、地域特産物の加工・販売、地域づくり活動など、多岐にわたります。（下表参照）

また、その事業主体もNPO法人、企業組合、農事組合法人、株式会社、有限会社、任意団体などさまざまです。

事業分野	活動内容
福祉	高齢者に対するデイサービス、グループホームの提供など
子育て支援・教育	自宅を改修しての預かり保育、利用者の自宅へ出向く出張保育、子育てに関する情報提供等の育児サポートなど
環境保全・リサイクル	地域で発生した廃品などのリサイクル、企業とのコラボレーション事業により太陽発電の普及など
商店街振興・地域づくり	商店街の空き店舗を活用した地域おこしなど
文化・伝統産業振興	地域の伝統産業の再生に向けた事業など
飲食・配食サービス	地域でとれる農産物を使用した料理の提供、都市部での独居高齢者に対する配食サービスなど
商品販売	過疎化した地域における高齢者宅への移動販売など
農産物・特産品の加工販売	地域の農産物や特産品の直売所、地域特産の農産物の加工・販売店など
情報交流支援	地域における女性の就業に係る情報提供など

福岡市経済振興局生活関連産業担当

〒810-8620 福岡市中央区天神 1-8-1

TEL 092-711-4326 FAX 092-733-5593

e-mail: seikatsu-k.EPB@city.fukuoka.jp

福岡県生活労働部労働局新雇用開発課

〒812-8577 福岡市博多区東公園 7-7

TEL 092-643-3593 FAX 092-643-3619

e-mail: shinkoyo@pref.fukuoka.lg.jp

(公印省略)

16新雇第 1618号

平成16年11月15日

各 位

福岡県生活労働部労働局新雇用開発課長

コミュニティビジネス交流会（飯塚会場）のご案内について

時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

また、本県労働行政の推進につきましては、日頃から格別の御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

近年、住民ニーズが多様化する中で、高齢者の介護や弁当の宅配などの配食サービス、子育て支援など、地域を基盤にした新たな事業である「コミュニティビジネス（地域ビジネス）」が広がりつつあります。

これらは、地域の活性化につながるとともに、個人のライフスタイルに応じた新たな雇用の場としても期待されています。

このたび福岡県では、このコミュニティビジネスについての交流会を飯塚市と共催で開催することとなりました。

入場料は無料です。つきましてはご案内のちらしを送付いたしますので、皆様ぜひご参加ください。

福岡県生活労働部労働局新雇用開発課

企画開発係

担当：成田

TEL 092-643-3593

FAX 092-643-3619

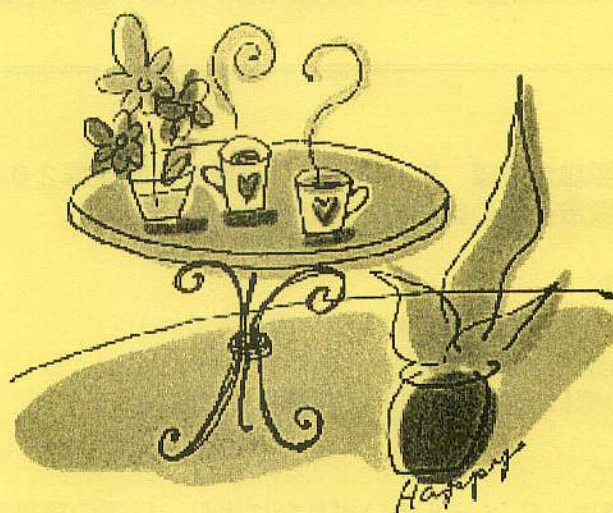
e-mail shinkoyo@pref.fukuoka.lg.jp

「自分たちの地域、自分たちでもっと元気になってみませんか？」 コミュニティビジネス交流会

近年、地域再生のキーワードとして、「コミュニティビジネス（地域ビジネス）」が注目されています。

コミュニティビジネスとは地域の抱える問題・ニーズに対して、地域貢献とビジネスの両方の視点から解決を図る、新しい形での地域への関わり方です。

サービスを受ける側も、サービスを提供する側も、地域みんなが生き生きと元気に。コミュニティビジネスが広がれば、地域ももっと元気になれるはずです。



入場無料

プログラム

14:00 実践者による事例発表

重吉 典枝 氏 NPO 法人宅老所「花の家」 代表理事

中村 英雄 氏 NPO 法人 HALNET（はるねっと） 理事長

14:50 パネルディスカッション「コミュニティビジネスの可能性を探る」

[コ-ディネーター]

長阿彌 幹生 氏 NPO 法人子ども NPO センター福岡 専務理事

[パネラー]

濱野 彰彦 氏 株式会社ハウインターナショナル チーフマネージャー

重吉 典枝 氏

中村 英雄 氏

15:45 名刺交換会

【日時】平成 16 年 11 月 29 日（月） 14:00～16:00（受付 13:30～）

【場所】飯塚市立飯塚総合会館 2 階 第 2 研修室

【主催】福岡県、飯塚市

【後援】福岡労働局、九州経済産業局、（財）九州地域産業活性化センター

重吉 典枝（しげよし ふみえ） 氏 （NPO 法人宅老所「花の家」 代表理事）

もともと直方市内の病院に勤務する看護師であったが、退職後、筑豊地区初の宅老所を直方市内で開設。自宅を改築して造られた施設は、豊かな自然とアットホームな雰囲気につつまれている。

中村 英雄（なかむら ひでお） 氏 （NPO 法人 HALNET（はるねっと） 理事長）

飯塚、篠栗を中心にパソコン教室やパソコン関連の相談、情報交換などを積極的に実施。2004 年 10 月に NPO 法人化。世代や業種を超えた地域のコミュニティビジネス・ネットワークの構築を目指す。

長阿彌 幹生（ちょうあみ みきお） 氏 （NPO 法人子ども NPO センター福岡 専務理事）

子どもの育つ地域社会づくりを目指す市民団体や NPO のネットワークの母体として政策提言・調査研究、情報発信を行っている。2004 年 10 月からは厚生労働省事業の「コミュニティ・ビジネス・ワンストップ窓口実験事業」を実施中。

濱野 彰彦（はまの あきひこ） 氏 （株式会社ハウインターナショナル チーフマネージャー）

九州工業大学を卒業後、創業期の同大学発のベンチャー企業にて、営業、経理、総務、人事を担当。「飯塚市を元気にすることで、地域復活のモデルを全国に示す」ことが同企業の目標である。

■会場のご案内

【会場名】

飯塚市立飯塚総合会館 第 2 研修室 （飯塚市新飯塚 2 0 - 3 0）

※飯塚市役所の斜め向かいです。

【アクセス方法】

- 徒歩/JR 新飯塚駅から約 5 分（約 3 5 0 m）
- バス/西鉄バス飯塚市役所下車すぐ
- おいでの際は公共交通機関をご利用ください

■お申込みについて

- ・FAX・TEL・郵送・E メールのいずれかにより、以下の項目をご記入のうえ、お申し込みください。
- ・入場は無料です
- ・定員になり次第、締切らせていただきますので予めご了承ください（定員 7 0 名）。
- ・整理券は発行いたしませんので、当日は直接会場へお越しください。
- ※空席がある場合は、当日のお申込みも受け付けます。

【お問い合わせ・お申込み先】

〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7 福岡県生活労働部労働局新雇用開発課

TEL 092-643-3593 FAX 092-643-3619 e-mail:shinkoyo@pref.fukuoka.lg.jp

コミュニティビジネス交流会申込書 FAX 092-643-3619

（福岡県生活労働部労働局新雇用開発課 行）

団 体 名			
氏 名		年 齢	歳代
氏 名		年 齢	歳代
住 所			
電 話 番 号			